

|             |  |
|-------------|--|
| 授業科目名       | 五感インタフェース  |
| 科目番号        | 02RB212  |
| 単位数         | 2.0 単位   |
| 標準履修年次      | 1・2 年次   |
| 時間割         | 秋 AB 木 5,6   |
| 担当教員        | 岩田 洋夫  |
| 授業概要        | バーチャルリアリティの技術体系 (システム要素, ユーザー要素, アプリケーション要素) について解説し, 最新の技術動向を, 演習を通じて紹介する. さらに, 当該技術分野におけるプロジェクト提案手法について議論する.   |
| 備考          | 当専攻有職者に限る<br>01CK201 と同一。<br>2017 年度開講せず。  |
| 授業形態        | 講義及び演習   |
| 授業形態の補足     | バーチャルリアリティの技術体系 (システム要素, ユーザー要素, アプリケーション要素) について解説し, 最新の技術動向を, 演習を通じて紹介する. さらに, 当該技術分野におけるプロジェクト提案手法について議論する。   |
| 教育目標との関連    | 「分断横断力」における「幅広い専門知識と経験」に関連する。  |
| 授業の到達目標     | バーチャルリアリティの技術体系の理解と、それを踏まえたプロジェクト提案。   |
| 授業計画        | (1) 総論 (講義)<br>プロジェクト提案力の必要性<br>(2) バーチャルリアリティの技術体系 (講義 + 演習)<br>システム要素<br>ユーザー要素<br>アプリケーション要素<br>これらの項目の理解度を確保するための演習を行う。<br>(3) 演習<br>上記の技術体系をふまえ、新たなプロジェクト提案を行う。<br>特徴、従来技術との比較、実現性、波及効果等についてプレゼンする。 |
| 履修条件        |  |
| 成績評価方法      | 演習の発表および、レポート課題によって行う。   |
| 授業外における学習方法 |  |
| 教科書         |  |
| 参考書         | 1. バーチャルリアリティ学 (コロナ社)  |
| オフィスアワー     | iwata at kz.tsukuba.ac.jp <a href="http://intron.kz.tsukuba.ac.jp">http://intron.kz.tsukuba.ac.jp</a>  |
| 受講生に望むこと    | (知能機能システム専攻前期) 工学システム学類開設の「ヒューマンインタフェース」を受講していることが望ましい。<br>(エンパワーメント情報学プログラム) ユニークなプロジェクト提案を考えてください。   |
| 欠席の場合の措置    |  |
| 関連科目        |  |
| TF・TA       |  |
| キーワード       | バーチャルリアリティ   |